

カスガマイシン粒剤 カスミン粒剤	取扱メーカー： 北興 原体メーカー： 北興
成分： カスガマイシン一塩酸塩〔抗生物質類〕……………2.3% (カスガマイシンとして……………2.0%)	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】 ……………

- 作用機作は蛋白合成阻害と考えられる。
- 育苗期の細菌性病害に優れた効果を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】 ……………

- T P N 粉剤と併用処理しても効果、薬害などに実用上影響はない。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 育苗培土に混和する場合は、所定薬量の全量（1 箱当り 30 g）を覆土のみに混和すると薬害を生じることがあるのでさける。

【適用と使用法】 ……………

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	幼苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 褐条病 苗立枯細菌病	育苗箱 * (使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 30 g	は種前	1 回	育苗培土に均一に混和する。	4 回以内 (種子浸漬は 1 回以内、育苗箱への処理は 1 回以内、本田では 2 回以内)
		育苗箱 * (使用土壌約 5 ℓ) 1 箱当り 15 ～ 20 g	覆土前		育苗箱には種した種もみの上から均一に散布する。	
		育苗箱 * (覆土約 1 ℓ) 覆土 1 ℓ 当り 15 ～ 20 g			覆土に均一に混和する。	

* 育苗箱は 30×60×3 cm